



# 笠間の輝く女性たち 8

## 「文字は思いを伝えるアート」

現在、墨で書く文字のよさが見直され、字手紙は静かなブームとなっています。書道のように、厳密な決まりごとで束縛するのではなく、自分の思いをそのまま表現するものです。

今、パソコンで年賀状を作る方が多いですが、文字を書く楽しさ、文字の魅力を知ることが、表現力を高めることにもつながります。個性的な手書きの年賀状にチャレンジしてはいかがでしょうか。



「文字は形があるようで無いもの。その人の思いで書くもの」と話す関さん

市内には各分野で女性としての先駆者となって活躍している方がいます。このコーナーでは、そんな新天地を切り開き、輝きを放つ笠間の女性を紹介し、男女共同参画社会の実現を目指します。

## インタビュー

書作家 関 紫芳 さん(大古山)

友部公民館の自主教室で字手紙や書道を指導している関さんにお話をうかがいました。

### ①字手紙とは

紙面上に相手に一番伝えたい一文字と一言を墨の濃淡で描きます。文字はバランスと余白を考え、小さな紙面の中に奥行きをもたせています。こうすることで、書いた人の心の奥深くにある思いやその時の心情を表現しています。

### ②今後の抱負

子どものころ、文字は絵として見ていました。例えば、「心」は、お皿の上に豆が二つというようにです。文字は誰が作ったのか、一つ一つの文字にはどんな思いが込められているのか大変興味があります。字手紙を通じて、文字のもつ魅力を追求していきたいです。

漢字アートや心書画という技法でも文字を表現している関さん。「文字の形や姿はその人の個性がでるもの。自分の気持ちを伝えるには、手書きが一番よいのでは」と話してくれました。

問合せ：男女共同参画推進室（内線224）



## かさま ぽけっと

子育て支援のページ

8

### 事業概要 (平成21年度10月現在)

- ①施設数：市内14か所
- ②開所日：月～土（日曜祝日を除く）
- ③開所時間：平日は放課後～18:30  
学校休業日は8:00～18:30
- ④利用料金：保育料 月額 5,000円  
おやつ代 月額 1,000円
- ⑤入所基準：保護者の共働きや疾病・障害  
家族の看護・介護、出産等の理由で放課後、保育ができない  
小学校低学年児童

## 放課後児童クラブ 新年度入所児童募集

放課後児童クラブの新年度入所児童の募集を12月から行います。放課後児童クラブとは、市内にお住まいの小学校低学年児童を対象に、保護者が仕事等で放課後に児童の保育ができない家庭の児童を保護育成する目的で実施している「子育て支援事業」です。放課後および学校休業日に家庭に代わる生活の場として適切な遊びや集団生活の中での指導を行い、児童の健全な育成を図るとともに、仕事と子育ての両立を支援する事業です。

### ◎受付期間

平成21年12月1日（火）～平成22年1月8日（金）まで

### ◎申込み・問合せ

子ども福祉課 ☎0296-77-1101  
笠間支所 福祉課 ☎0296-72-1111  
岩間支所 福祉課 ☎0299-37-6611

※詳しくは、各申込み先や児童クラブにある「平成22年度放課後児童クラブ入所のご案内」をご覧ください。

かさまぽけっとアドレス

<http://www.city.kasama.lg.jp/kosodate/index.html>

問合せ：子ども福祉課（内線164）

### 人口と世帯数 (常住人口 10.1 現在)

- 人口 79,806 人 (-64人)
- 男 39,111 人 (-35人)
- 女 40,695 人 (-29人)
- 世帯数 28,009 世帯 (-9世帯)  
(前月比)

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問合せは秘書課(内線225)まで。



再生紙を使用しています。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。  
アドレス  
<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

